



# 南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校 校長室だより

R3.3.11 No. 67

## ○ 卒業生を送る会

3月10日(水)、卒業生を送る会が行われました。(昨年度は、残念ながら臨時休業で行うことができませんでした。)今年度は、新型コロナウイルス感染症の対策をした取り組み方をしなければならず、2年前までとは違った方法で行いました。

内容は、①6年生への感謝の気持ちのビデオメッセージ、②5年生から6年生への歌のプレゼント、③プレゼント(色紙)渡しでした。

6年生のみなさんは、下級生からの心温まるメッセージや、プレゼントをもらえて良かったですね。下級生からの思いや気持ち、願いを忘れないでください。

また、5年生のみなさん、下級生の中心となって大変な準備をしてくれてありがとうございました。素晴らしい卒業生を送る会になりました。



## ○ 新登校班での集団登校

3月10日(水)から5年生(4年生)が班長・副班長になり、新しい集団登校班での登校になりました。また、3月19日以降は6年生が抜け、4月になると、新1年生が加わります。しばらくは慣れないと思いますが、交通事故にあわないように、気を付けて登校してください。また、元気のいいあいさつを心がけましょう。

## ○ 東日本大震災の教訓を

今から10年前、2011年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源に巨大地震が発生しました。東日本の各地で大きな揺れを観測するとともに、海岸線に壁となって押し寄せた津波により多くの人命が失われ、東日本をはじめ、日本各地に甚大な被害をもたらしました。場所によっては、8m50cmを越える高さの津波が押し寄せたそうです。

— 2011年3月20日 河北新報より —

大津波にのみ込まれ、児童108人のうち84人、教職員は13人のうち10人が行方不明となった石巻市〇〇小。北上川の河口にほど近い学校で起こった現実を、どう伝えたいのだろうか。

児童が下校準備をしているとき、地震が起きた。全員が校庭に避難した。児童の一部は迎えに来た親と帰宅したが、校庭に残った子どもたちが悲劇に見舞われた。

「ゴーという音と一緒に、川から津波が襲ってきた。みんなで校庭の脇の山に登ろうとしたけど、間に合わなかった。」・・・

一瞬の判断をどうするかが運命を左右します。地震の後、校庭に避難して人数確認をしたことが良かったのか(いつもの訓練のパターンです。)、河口から4kmも上流にある学校で、大きな川の堤防を越えるような津波が来ることを予想していたか。(本校で考えるならば、日野川が氾濫して、堤防を越えて大きな波が押し寄せるようなものです。)

近年、信じられないくらいの自然災害がたびたび発生しています。「まさか」「自分が」突然巻き込まれることになるかもしれません。いつ何が起きるか分かりませんので、もしもの場合を想定して、普段から災害に備える必要があります。

子どもたちには自然災害のおそろしさと、いざというときの行動について担任より話をしてもらいました。また、全校で黙祷をささげました。

## ○ ケーブルテレビ放送案内

2月末に取材を受けた行事の放送は、次の通りです。学校で直接ご覧いただくことができませんので、テレビでぜひご視聴ください。

### ・2分の1成人式 4年生

放送期間 3月11日(木)～3月17日(水)

放送時刻 11:40～ 17:30～ 23:40～ 1時間15分番組(1組⇒2組の順に)

### ・校内なわとび大会 1、2、3、5、6年生

放送期間 3月13日(土)～3月19日(金) 5・2・1年生

3月20日(土)～3月26日(金) 6・3年生

スクールタイムの番組内で